



恵水通信

第4号
平成30年
3月16日

『恵水通信』は、県オリジナル品種「恵水」の旬の情報をお届けします
第4号では、「恵水」の栽培管理に役立つ最新のナシ生育予測法、美味しい「恵水」をつくるための適正な着果管理方法について、現場での調査結果を交えてお伝えします。
『恵水通信』バックナンバーは、県農業総合センターホームページでご覧いただけます。⇒



● ● ナシの開花・収穫予測が、今までよりピンポイントで分かります ● ●

県農業総合センター園芸研究所では、今までより精度が高いナシの生育予測方法を開発しました。今のところ「幸水」の生育予測ですが、今後「恵水」へも活用できそうです。

これまでは・・・

桜（ソメイヨシノ）の開花から予測

近くのソメイヨシノが咲き始めて15日後後に「幸水」が開花始かな～

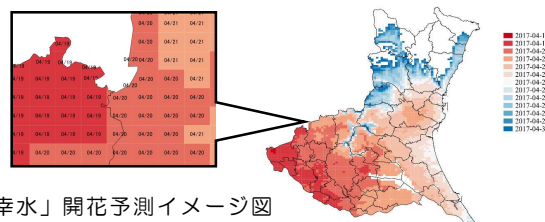


研究所や各普及センターが気象庁アメダスデータを活用して予測し情報提供

うちのナシ園はちょっと違うな～、もっと細かい範囲で予測できれば

これからは・・・

県内を1km四方に区分した単位で「幸水」の開花予測日が分かります。これまでの開花予測に加えて活用できます。



※「幸水」開花予測イメージ図

今後、実際の開花日との差を把握することでさらに精度の向上が見込めます。

3月27日から園芸研究所ホームページで公開！⇒



● ● 「恵水」の受粉は、3～5番花をねらって丁寧にいきましょう ● ●

● 「恵水」の開花時期は、他品種より遅いので、丁寧な受粉を心がけましょう。

品種	開花始	開花盛
恵水	4/20	4/22
幸水	4/18	4/21
あきづき	4/18	4/20
豊水	4/15	4/18
新高	4/11	4/16

※園研（笠間市）の平均値（H19-28年）

「恵水」受粉適否	品種（S遺伝子型）
○	長十郎（S2S3）、新興（S4S9） 松島（不明）、豊水（S3S5）
×	幸水・王秋・秀玉（S4S5）

● 「恵水」は果軸が短く大玉なので、枝や棚線に当たらないように、着果位置を丁寧に見定めましょう。

▲ ナシのS遺伝子型が「恵水」と同じ（S4S5）の品種は受粉に使えません。

● ● 美味しい「恵水」を作るため、適正な着果管理を徹底しましょう ● ●

「恵水」は果実が大きくなる品種です。品種特性を活かした着果管理が大切です。適期の摘果作業と適正な着果量を心がけて、美味しい「恵水」を作りましょう。

※実際のナシ選果場で選果・出荷された果実を非破壊糖度計で調査した結果です。

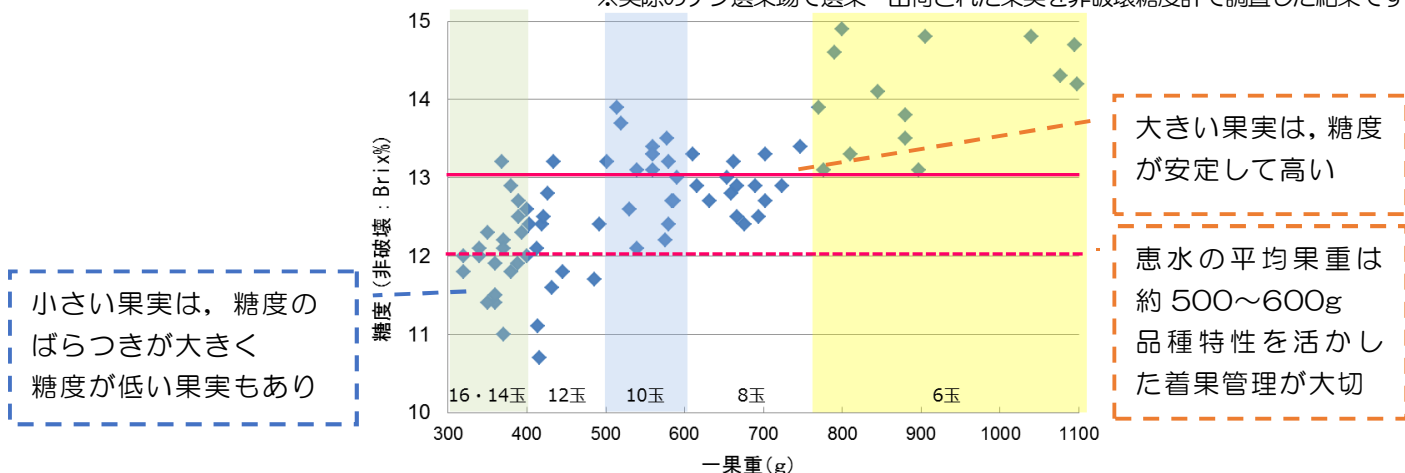


図1 「恵水」の一果重と糖度の関係 (H29, 筑西普及センター調べ)

● ● 「恵水」の摘果は、急がず果形を良く見て行いましょう！ ● ●

- 早すぎる摘果は、裂果を助長したり、果形が乱れるおそれがあります。
- 予備摘果は、満開後30～40日頃に1果そう1果にします。
- 果軸が短いので、枝や棚線に当たらないように着果位置を丁寧に見定めましょう。
- 果軸が長く太い3～5番果で、果形が良いものを残しましょう。
- 仕上げ摘果は満開60日頃、3果そう1果、側枝1m当たり6果を目安に行いましょう。

※階級は「恵水」出荷規格で区分 ※玉数は5kg箱

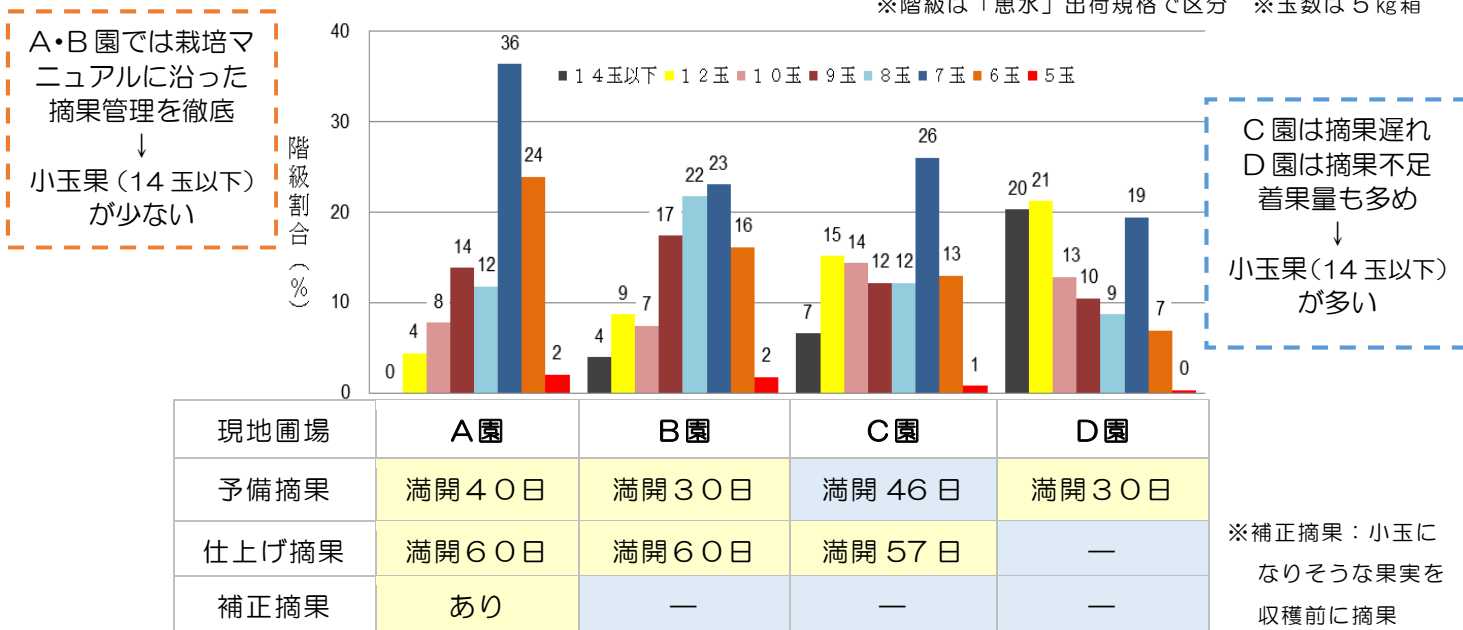


図2 現地圃場における「恵水」の摘果管理の違いと収穫時の階級割合 (H29, 農業総合センター調べ)

美味しいと喜ばれるナシに、末永く儲かるナシに



美味しい「恵水」の安定出荷を目指して、関係者が一体となり取り組んでいます。技術面では、園芸研究所が摘果基準づくりに向け試験中！農業総合センター、各地域農業改良普及センターでは栽培技術指導を強化していますので、お気軽にお問合せ下さい。

発行

茨城のナシ産地改革支援協議会、茨城県梨組合連合会
茨城県農業総合センター（新品種育成普及プロジェクトチーム）